

平成 26 年度  
地域の“まちづくりびと”養成講座  
(入門編)

## つながるまい!! 防災・減災たすけ♡

### 第 3 回

## 『まちにどんな災害が 起こりやすいか知ろう』

日時：平成 27 年 2 月 14 日（土）  
時間：13 時 30 分～16 時 30 分  
場所：松栄コミュニティーセンター

気持ちの良い晴天に恵まれた 2 月中旬、昭和区の松栄コミュニティーセンターにて「平成 26 年度地域の“まちづくりびと”養成講座（入門編）」の第 3 回講座が開催されました。

この講座は、都市センターの養成講座修了生である「まちづくりびと」、陶生町自主防災会代表、名古屋都市センター、講師の葛山稔晃さんを実行委員として講座の企画・運営を行っています。

### ♡ はじめに & アイスブレイク

はじめに、進行役のまちづくりびとにより、本日のスケジュールと進め方などを確認し、次に、講師の葛山さんによる前回の講座の振り返りのあと、アイスブレイクを行いました。

#### ・後出しじゃんけん

講師がパーを出したらチョキを出すというように、相手の手を見てから勝つ手を出す、もしくは負けるようにじゃんけんをするというゲームです。

#### ・指先リズム体操

両手の人差し指で、それぞれ違う動きをします。例えば、左手は縦に上下に動かし（2 拍子）、右手は三角を描きます（3 拍子）。左右の指をバラバラに動かすことは難しく、集中して行っている様子でした。

#### ・名前のキャッチボール

手拍子のリズムに合わせて、名前を呼ばれた人は自分の名前を言ってから次の人の名前を呼ぶ、というのをテンポよく続けるゲームです。和気あいあいと会場全体の雰囲気が和やかになりました。



「指先リズム体操」を行う様子



「名前のキャッチボール」を行う様子

### ♡ ワークショップ①「まち歩きの見点説明・グループ分け」

次回の講座でまち歩きを行うにあたり、その土地の特徴や、まち歩きをする時の視点などについて説明がありました。

火災が起こった時の延焼のしやすさや、建物の倒壊の危険性、道路閉塞の危険性、地震ハザードマップ（液状化）（震度）（避難所等）、洪水・内水ハザードマップ等について、資料をもとに解説が行われました。

資料説明をする様子



グループ分けの様子

その後、「木造密集エリア」「歴史街道エリア」「山崎川沿いエリア」の3つの中から参加者がもっとも興味を持ったエリアを選び、グループ分けを行いました。その結果、歴史街道エリアと木造密集エリアはそれぞれ2つに分かれ、山崎川沿いエリアを含めて全部で5グループが決定しました。

## ♥ ワークショップ②「まち歩きの準備」

グループ内で1人1分ほどの自己紹介をしたあと、まち歩きでの役割分担やグループのテーマ・コースなどを決めるための話し合いを行いました。1時間ほどの話し合いでは、どのグループもまち歩きへの期待や熱意を感じることが出来るような、和やかな中にも真剣な意見の飛び交う場となりました。

また、講師からまち歩きのポイントとして、災害時に役立つこと、災害時に気を付けることなどについての説明もありました。



## ♥ 発表タイム

ワークショップで話し合った内容について、グループごとに発表を行いました。

コースやテーマ、グループ名にはそのグループの特徴が表れており、それぞれの個性が光る発表内容となっていました。



最後に、講師による講座の振り返りと次回講座の案内、アンケートの記入を行い、全員で会場の片づけをして第3回の講座を終了しました。